

「高知マインド」醸成で高知の担い手育成プロジェクト 企画概要

【概要】高知市内の高校生に向けて、生き方や学びに出会う教育プログラム、地域就業体験プログラムを実施し、地元・高知への愛着を醸成し、近所の社会人との人間関係を育て、将来高知へ戻ってきやすい風土をつくっていく。

ねらい①自ら仕事をつくろう、という若者を地域で育てる

生き方や学びとの出あい、仕事体験などを通して、また高知にこだわった情報発信を、高校生自身が主体的に行う場をつくることで、地域で若者が育つ環境を整備する。さらに、高知で「自ら仕事をつくろう」という、起業家精神も育成する。

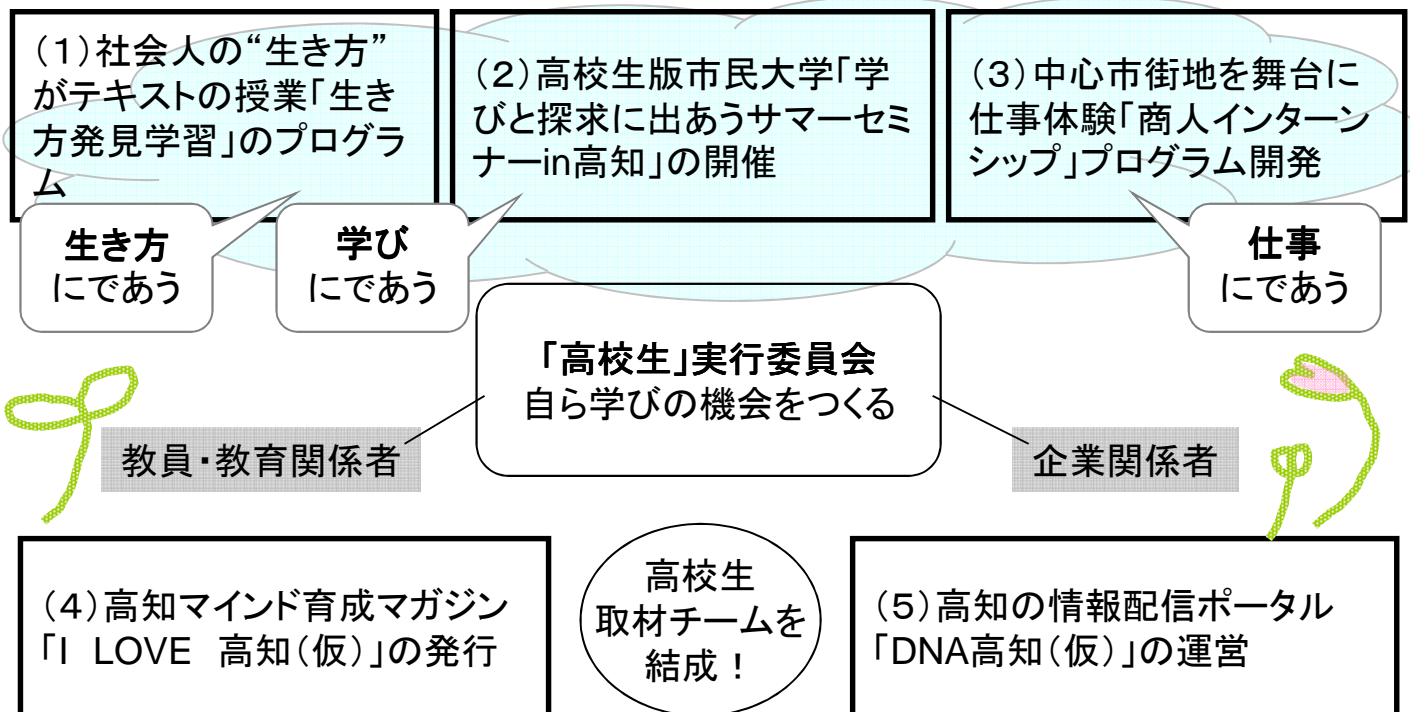
ねらい②育った若者が戻ってくる

高卒就職のギャップを埋め、県内就職者が増えることはもちろんだが、進学で県外に出た若者が、地元・高知の事業所や社会人と関係を継続し、卒業後戻ってきやすい道をつくる。

ねらい③地域の雇用を育てる

若者の雇用経験の少ない業種・業態での人材受け入れ・育成のトレーニングにもなり、若手の教育力がアップする。県や市が取り組んでいる「産業振興計画」とも連携し、更なる雇用創出の土壌をつくる。

【プログラム:5つの柱】



【手法】高校生実行委員会の育成

高校生たち自身が、会いたい社会人、学びたいテーマ、働きたい現場、読みたい情報を自ら設定しプログラムづくりに関わることで、それぞれのプログラムで自律した学びができるようにする。

【展望】高校コンソーシアムの組織化

進学希望の高校生の多い高知市でモデルをつくり、高知県全域で高校キャリア教育コンソーシアムを設立する。高知市・高知県教育委員会などと、さまざまな協働を通して、継続的な事業に育てていく。